



かぼちゃっこ

「笑顔きらきら・夢いっぱい・いきいきチャレンジ宮小っ子」

令和2年
1月30日
No.13

自分の心の中の鬼退治を～1月28日の校長講話より～

来週の2月3日は、何の日か知っていますか。そうです、節分ですね。皆さんのお家では「豆まき」をするのでしょうか。最近では「恵方巻」などといって、恵方を向いて太巻寿司を食べるお家もあるかもしれません。恵方巻は、近年はやりだしたのですが、「豆まき」は、昔から日本で行われてきた伝統行事です。

節分の次の日の4日は、『立春』で暦の上ではもう春が始まります。この季節の変わり目には、邪気が潜んでいると言われています。邪気とは、病気などを起こす悪い気のことです。これを人間は、鬼と呼んできたのです。この「鬼」を追い払うために豆まきが始められたと言われています。豆まきは、邪気を追い払い、無病息災を願う行事なのです。

この辺では、豆をまくとき「鬼は外、福は内」と言って豆をまきますが、鬼の中にはいい鬼もいて「鬼は内、福は内」という地域やお寺もあるのだそうです。

昔話や物語に出てくる鬼もいろいろな鬼がいます。みんなの知っている桃太郎や一寸法師に登場する鬼は悪い鬼の代表ですね。山形県の高畠町出身の作家の浜田広介さんの書いた『泣いた赤おに』やあまんきみこさんの書いた『おにたのぼうし』は、優しい鬼の代表ではないでしょうか。

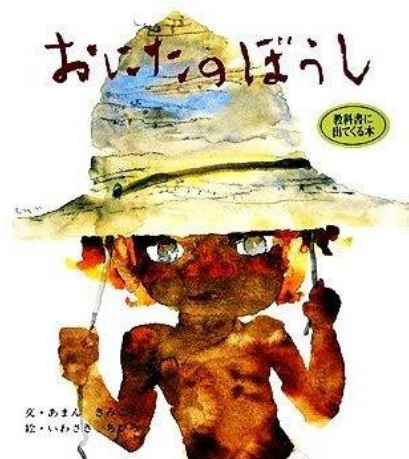
西沢先生から、『泣いた赤鬼』と『おにたのぼうし』の本を学校の図書室から探してもらいました。

『泣いた赤おに』は、赤鬼さんが村人と友だちになるために青鬼さんがわざと悪者になって、おかげで赤鬼さんは村人と仲良くなれて、楽しく過ごすことができるというお話です。しかし、青鬼さんは、赤鬼さんと一緒にいると悪い鬼と思われるからといって、赤鬼さんへの書き置きを残して家を出ていってしまいます。それを讀んだ赤鬼は、悲しみがこみあげてきて、涙を流すというお話です。（その手紙を讀んでみます。）

『おにたのぼうし』は、豆をまかれて雪の道に逃げ出した鬼の子どものおにたが、貧乏で豆も買えない、女の子と病気のお母さんが住むお家に、古い帽子で角を隠してごちそうを届けます。でも「お母さんの病気が治らないのは、豆まきをしていないからだ」といわれたおにたは、女の子に嫌われたと悲しんで、帽子の中に豆を入れ女の子の家に届けて、姿を消すというお話です。その本の中に、こんなおにたがこんなことを話す場面があります。

「にんげんって、おかしいな。おにはわるいって、きめているんだから。おににも、いろいろあるのにな。にんげんも、いろいろいるみたいに。」

結局は、鬼にも人間にもいい人と悪い人がいるということではないのでしょうか。このように考えてみると「鬼」というのは、私たちの中にある「嫌な心」や「意地悪な心」や「弱い心」や「怠け心」のことだと思います。節分で豆まきをするときには、自分の心の中にいる悪い鬼も一緒に退治しましょう。



ぐんぐん上達 スキー教室

1月22日(水)と29日(水)にスキー教室が行われました。22日は天気に恵まれ、楽しくすごることができました。たくさんの保護者の方のご協力とご指導で子どもたちのスキー技術もみるみる上達することができました。子どもたち一人ひとりに合わせた熱心なご指導ありがとうございました。



百人一首交流会

1月15日(水)から17日(金)までの3日間、低・中・高学年に分かれて交流大会を行いました。低学年は、相手をかえながらたくさんの人と競いました。中・高学年は、初めにブロックに分かれてリーグ戦、その後、各ブロックから上位2名が決勝トーナメント戦で競いました。勝負も、トーナメント戦を応援する姿も集中しており、張りつめた空気の中で行われました。



中学年の部

第1位	4年	齋藤	慧
第2位	4年	熊谷	堇
第3位	4年	清野	美咲
第3位	3年	佐竹	里彩

上学年の部

第1位	6年	渡邊	瑠愛
第2位	5年	渡邊	知奈
第3位	6年	阿部ひゆり	
第3位	6年	浅岡	亜美

書き初め大会 金賞

1年	近藤 成	安藤 芽亜	佐藤 環奈		
2年	安藤 京香	阿部 正宗	清野 絢末	鈴木 優歌	
3年	西澤 杏奈	海野 葉月	成原奏太郎	山賀 柑奈	
4年	阿部日菜吏	齋藤 慧	本田 莉々		
5年	今井 美月	佐竹 美夢	海野 真穂	佐藤 羽華	
6年	浅岡 亜美	浅岡 莉愛	阿部ひゆり	佐藤 隼磨	



○第61回山形県こども絵画展 入選

1年 阿部ゆめの 2年 佐藤菜月 松田依知佳 5年 高橋そら 6年 阿部ひゆり

○第35回山形県児童生徒版画作品展

奨励賞 中川木鈴奨励賞 3年 川上莉逢 佳作 3年 西澤杏奈 佐竹里彩

入選 3年 渡辺風華 渡邊未来

○令和元年度「村山地域おいしいごはんポスターコンクール」

佳作 1年 阿部ゆめの 4年 佐藤優愛

○令和元年度山形県人権書道コンテスト 寒河江協議会 優秀賞 5年 今井美月

○川をきれいにする児童絵画・ポスターコンテスト (ポスター部門)

銅賞 6年 菊地 舞

佳作 2年 佐藤陽侶 3年 小松悠月 海野葉月 5年 山賀康平 海野真穂

6年 海野結菜

○第44回山形県児童木工工作コンクール

入賞 6年 西澤 峻

○西村山地区児童理科研究コンクール

優良 5年 高橋そら 山賀康平 多田千春